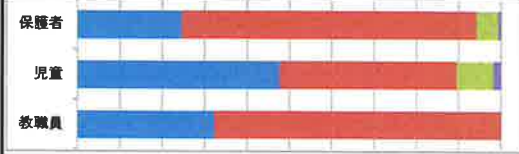


令和4年度 後期 学校評価書(島原市立第一小学校)その①

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

① 教育目標

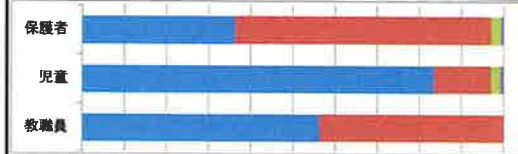
1 学校教育目標を理解し、その具現化を十分に図っている



「やさしい子」「かしこい子」「たくましい子」について各学年、学級で分かりやすい目標を立て取り組んでいます。また、あいさつ・学力・健康日本一の学校にするために、家庭・地域にも多くの協力をいただいているところです。

② 学校の雰囲気

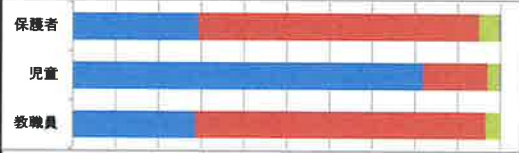
2 学校は活気があり、笑顔のある明るく充実した雰囲気である



子供たちは毎日登校後、昼休みと元気いっぱい遊んでいます。授業においても各教科の学習に真剣に取り組み、積極的な発表も目立っています。今後も子供たちが明るい笑顔で過ごすことができる学校を目指していきます。

③ 分かる授業

3 指導内容や教材を工夫した分かりやすい授業を展開している



「分かる授業」を実現するために、2学期は各学年で算数科の研究授業に取り組みました。また、5月に行った学力調査結果を考察し、定着できていなかった学習内容を中心に復習を行っているところです。

④ 読書活動

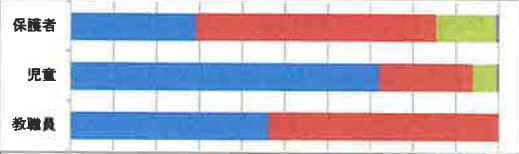
4 朝の読書・目標冊数設定などを通して、読書活動の充実を図っている



12月末現在の図書貸し出し冊数は、全体で75,646冊で一人平均153冊となっています。図書ボランティアのみなさまに実施していただいている月2回の読み聞かせも子供たちの読書意欲の向上につながっています。

⑤ 家庭学習の習慣

5 家庭と連携して、家庭学習の習慣化の定着を図っている



家庭学習の習慣化を目指し各学年に応じた家庭学習に取り組んでいます。ご家庭の協力もあり各学年決められた学習時間の確保ができています。宿題以外にも自主学習を頑張る児童が大変多く、学力定着の礎となっています。

⑥ 個に応じた指導

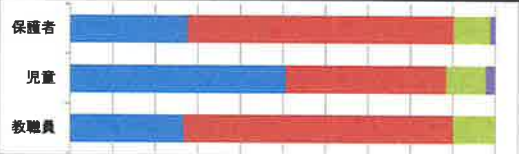
6 個に応じた学習指導の工夫を図っている



6年生では教科担任制、3・4・5年生の算数科では担任と算数専科の二人で授業を行っています。また、理科、英語、音楽、家庭も専科で授業を行い、各教科において個に応じた指導ができるように工夫して取り組んでいます。

⑦ あいさつ

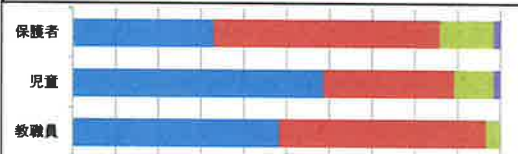
7 気持ちのよいあいさつの指導の徹底を図っている



学校では、6年生を手本として元気なあいさつができています。家庭のあいさつもほとんどのご家庭でよくできているとの結果が出ています。日頃見守っていただいている地域の皆様にも元気で明るいあいさつができるよう指導を繰り返しています。

⑧ はきものの整頓

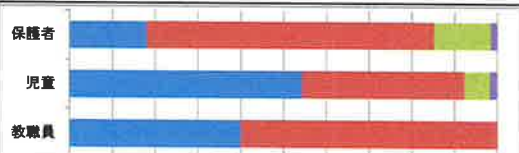
8 はきものの整頓の指導の徹底を図っている



くつ箱の靴は、かかどがきれいに揃えられ整然としています。前期に反省として上がっていた「トイレのスリッパ並べ」は委員会活動や各学年の取組の効果等もあり、良くなりました。

⑨ 返事

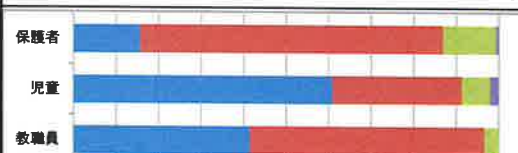
9 はっきりとした返事をするよう指導の徹底を図っている



名前を呼ばれたらはっきりと返事ができるように指導をしています。教室の中ではできています。教室外や地域など外に出るとできないという児童もまだいるようです。どんな場でも返事ができるようにしていきたいと思ひます。

⑩ 規範意識

10 「島一小よいきのきまり」をもとに、規範意識の醸成を図っている



ほとんどの子供が、きまりを守ることがみんなの生活を楽しくできることを意識しながら生活できています。学校外で気になる行動をしている子供を見かけられたら、注意、声かけをお願いします。

令和4年度 後期 学校評価書(島原市立第一小学校)その②

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

⑪ いじめへの対応

11 児童理解に努め、児童との信頼関係を築き、いじめへの対応が迅速かつ適切にできている

5月、9月、1月の保護者アンケート、日常の観察、子供へのアンケートから事実を把握し、即座に面談や聞き取りを行い解決に向かうよう取り組みました。迅速な対応をしていきたいと思っておりますので、気になることがあるときにはいつでもご相談ください。

⑫ 道徳教育

12 教科等との連携を図りながら、道徳の時間の指導の工夫をしている

週に1時間の道徳の時間の指導に力をいれています。道徳性を養うために、教育活動全体を通して、自己を見つめたり、物事を多面的・多角的に考えたり、自己の生き方について考えを深める学習も行っています。

⑬ 教育相談

13 一人一人の児童に寄り添い、必要に応じて面談等を行っている

定期的にも必要に応じて子供たちとの面談を行っています。スクールカウンセラーも週に一度在校しており、子供、保護者と面談を行っています。また、特別支援コーディネーターを中心に子供、保護者も実施しています。

⑭ 人権・平和教育

14 人権・平和教育を通して、児童の心の育成を図っている

なかよし集会（人権集会）では、人権標語の発表や人権擁護委員の方のお話・DVDの視聴を行いました。人権月間では、「もらったやさしい言動」「友達の良いところ」などを各学級で紹介し合い、人権意識の高揚を図ることができました。

⑮ 保健・衛生

15 自分の体を知り、健康の自己管理ができるように、保健目標を意識した指導ができている

新型コロナウイルス感染防止に最大の注意を払っています。毎日の検温、マスク着用と健康管理に協力いただきありがとうございます。手指消毒、換気、手洗い等も徹底していきます。（ご家庭での協力もあり、手洗いの習慣化が向上しています。

⑯ 食育

16 栄養・偏食、マナー等、食に関する指導の充実を図っている

給食週間(1/24～1/30)では、食育の意義や地域の食文化、好き嫌いをせず何でもおいしく食べようとする心情を育てるために、栄養教諭の話（動画視聴）や学年に応じた食育の学習を行います。

⑰ 体力づくり

17 様々な教育活動を通して、児童の体力の向上を図っている

2学期は、がんばりタイムや持久走記録会等走ることを中心として体力づくりを行いました。体育の時間には、ジャックナイフストレッチ等、柔軟性の向上に努めています。多くの児童は休み時間に元気いっぱい運動場で遊んでいます。

⑱ 環境整備

18 校内における環境整備の取組を展開し、清掃指導をしている

週に一度の全校一斉「クリーン作戦」や定時の清掃活動に取り組み学校の環境美化に努めています。また、6年生は、担任とともに朝のボランティア活動として学校周辺の清掃活動を自主的に取り組んでいます。

⑲ 安全指導

19 安全な暮らし方について理解させ、学校内外で事故にあわないための指導を展開している

2学期は地震、3学期は不審者対応の避難訓練を実施しました。不審者対応の避難訓練では、警察署の方から講話をしていただきました。安全マップ（子ども110番の家）も更新し、安全な登下校について繰り返し指導していきます。

⑳ 安全点検

20 安全点検を計画的に実施し、行き届いた改善をしている

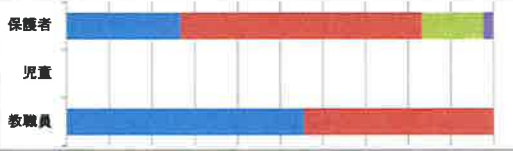
毎月20日に全職員で安全点検を実施し、不備な箇所が見つかった場合、対応可能なところはすぐに自分たちで修繕し、難しいところは教育委員会に報告しています。子供たちが安全な環境で過ごすことができるように細心の注意を払っています。

令和4年度 後期 学校評価書(島原市立第一小学校)その③

■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

② 情報提供

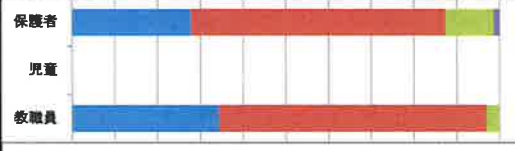
21 通信や連絡帳を通して、家庭との連携を図っている



各学年、学級から定期的に通信を発行したり、「安心メール」も有効に活用したりしながら、子供たちの様子、必要な連絡事項を伝えるように努めています。HPも随時更新していきます。

② 開かれた学校

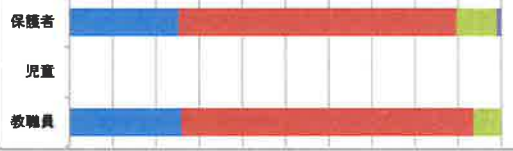
22 行事や懇談会以外でも、保護者が学校へ訪れやすい雰囲気を作ることができている



来校された方、電話をかけてこられた方には明るく丁寧に対応するように心がけています。しかし、保護者の評価を見ると、不十分に感じていらっしゃる方もいます。今まで以上に礼儀正しく接し、いつでも訪れやすいと思ってもらえるよう努力します。

③ PTA・地域との連携

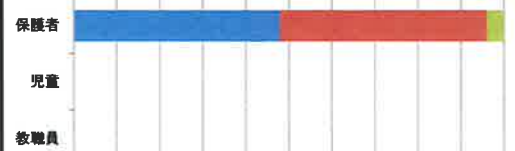
23 PTAや地域と連携した活動ができている



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動に制限はありますが、登下校の見守りや学級部会でのあいさつについての取組などできることを工夫しながら学校、家庭、地域で連携しています。

④ 家庭でのあいさつ

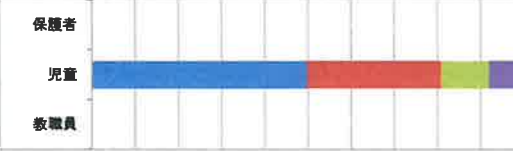
24 家庭で、子どもとあいさつをしている(保護者のみ)



96%のご家庭であいさつをしているとの回答をいただき大変うれしく思います。家庭でのあいさつを、今年度の目標としている地域でのあいさつにつなげていきたいと思っておりますので、引き続き協力をお願いします。

⑤ PTA・地域行事への参加

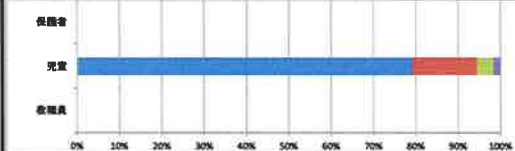
25 PTAや地域の行事に参加するようにしている(児童のみ)



感染症の状況を確認しながら、「梅ちぎり」(3年生と婦人会)、モリモリ広場、ドッジビー大会を開催することができました。これからも、感染対策をしながら、可能な範囲で参加を促していきたいと思っております。

⑦ あいさつ(地域)

27 地域の方にあいさつをしている。



94%の児童が地域であいさつができていると自己評価できています。これも日常のあいさつが習慣化され、地域でのあいさつも意識しながらできていると考えます。地域の方からも気持ちのよいあいさつができていると評価していただきました。

令和4年度 学校評価（保護者アンケート記述部）

令和4年12月実施

○公開・回答に該当する記述（記名あり）

○娘が担任の先生の支えで日々成長していることがわかります。いつもありがとうございます。

○報・連・相の徹底

○リーダーを作っていくことは学校として大切なことかもしれませんがクラスなどにおける小さなリーダーや役職はいろいろな子に経験させて自信をつけさせてあげてほしいと感じることがあります。「できる子・できない子」を区別してしまうことは辛いなど。

○高学年になり、さまざまな授業（英語や家庭）が増え、より丁寧な授業がなされていると感じます。エプロンを作成してきた時には感激しました。細やかな指導をしてくださっていることに感謝申し上げます。担任の先生には学習に対しても熱心にご指導くださり、何より人としての成長を促すご指導で大変ありがたく思います。

① P T A…何となく罰ゲームのような、どうにか避けたいと思われていることがいつも心苦しい。子どもたちのためになりたいと常に思っているのですが、何とかいいアイデアなどあるといいなと思っています。できる範囲の協力体制とか。

② マラソン大会…うちの子は5位、12位と苦手ではないようだが、1年間、ずっと、いや、憂鬱らしいです。教育的意義もあると思いますが、他の子はどうなのでしょう。体力づくりのためなら、自分のペースでジョギングでもいいのかと思っています。辛そうに走っている他の子の姿も辛いものがあります。

③ マスクについて、今、マスクの弊害についていろいろと研究がなされ書籍も出ています。コロナからお年寄りを守ることもとても大切ですが、子どものことを考えてマスク着用についてもう少し話し合いされてほしいです。（「マスク社会が危ない」など）やはり子どもは苦しいようです。「状況に応じて」と言いながら、テスト中など、会話が全くない際もマスクをしているとのこと。「鼻まであげなさい」と言われ続けていることの心への影響を考えてほしいです。

④ 健康な子供へのマスクの強要（一部の先生がまだしておられます）。マスクをすることで感染対策になっているのであれば日本においてもパンデミックは終わっているはずで、子どもたちが常につけることによる心身的な被害についてたくさん声をあげておられますので先生方も学ばれてください。大人が外さなければ子どもたちは外せません。子ども同士でのマスクの強要がおきていることがご存じでしょうか？これは大きな問題と考えます。

最後に、無意味で不健康な黙食を今すぐやめ、形だけでなく元の楽しい食事の時間へ戻してください。忘年会をする大人、ワールドカップで騒ぐ大人を子どもたちはどう見ているのでしょうか？

- ⑤ 夏休みの登校日や7月・9月の暑い季節、どうしてもランドセルで通学はランドセル自体が重く、子どもたちは大変そうです。
その季節の夏休みの登校日や終業式、始業式等、荷物の少ない日だけでも、リュック等での通学にはできないのでしょうか？
他の地域の小学校では、そのような対策が行われているようなのですが、配慮して頂けると熱中症対策にもなるかと思えます。
- ⑥ 授業参観でバスケットを見させていただきました。とても楽しそうに走り回っていました。うちの子はあまり運動が得意ではありませんが、授業でしたバスケットの話は帰ってからもしてくれます。参観の時に、ボールの空気が入っていないものが見受けられました。子どもでもできると思うので空気を入れていただければと思います。
- ⑦ 高学年の女子…毎朝わが子の登校に付き添っているのですが、大人の身体に近づいている女子がいて、その子がただの肌着（もしくは肌着無し？）で登校。先日のマラソン大会では胸の形が体操服から透けて見えるくらいにはっきりわかってショックでした。男の子も多感な時なので、どう感じているのだろうと。保健室の先生、担任が女性の先生なら担任の先生から…。お母さまに胸の部分が二重～四重の肌着やスポーツブラなどがあること、そこへ移行する時期など知らせてほしいと思いました。いろいろな家庭があるので子どもたちに子どもたちにも知らせてあげてほしいとか感じました。（うちは常に気にしているので）

【学校からの回答】

○公開・回答に該当する記述（記名あり）

- ① P T A活動について令和4年度の課題を本部役員で共有し、自分たちの活動がP T A本来の学びにつながっているのか振り返りながら、新旧役員会で課題改善に努めていきます。
- ②本校では「マラソン大会」ではなく「持久走記録会」としております。陸上運動の学習指導の中で、学習指導要領に「記録を達成する学習活動では、自己の能力に適した課題をもち、適切な運動の行い方を知り、記録を高めることができるようにすることが大切である」とあります。自分のペースで自分の記録を少しでも伸ばしていけるよう今後も子どもたちのやる気を大切にしながら指導していきます。
- ③④マスク着用については、現在報道等でもご存じのように、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが現在の2類相当から5類に見直す方向で検討が進められていることから、国・県・市の方針を受けて、検討してまいります。
- ⑤ 終業式、始業式、登校日等のリュック等での通学については、過去（10数年前）にリュックなどでの登校を許可していた時期もありましたが、本校では職員の共通理解のもと、現在以下の理由でランドセル登校としております。
 - 終業式や始業式、登校日でも、通知表や学校からのお便りなどの配付物がたくさんあります。また夏休みの宿題等の提出物もあります。それらの現状を維持しながら収納・運搬することができると思います。
 - 転倒時はクッションの替わりになりますし、防犯ブザーや見守りシステムの端末もついています。子どもが安全に登下校できるようにするための方策です。
- ⑥ 体育等で使用するボールについてはご指摘ありがとうございました。定期的に体育主任を中心に職員や体育委員会で点検作業を行います。併せて体育倉庫の備品の点検もしっかり行います。
- ⑦ 思春期に入る高学年の女子の服装等について、職員間で共通理解をし、養護教諭を中心に保護者に働きかけをしていきます。